



ようせいこども会

チーム

チームテーマ

遊びを通して地域の子どもたちの居場所づくりをしよう！

主な活動場所

京都市立養正小学校

チーム紹介

2

ようせいこども会は、こどもたちがやりたいと思ったことを実現することをモットーに活動している、チームです！

主に、こどもたちと遊んだり、イベントのお手伝いを行いました！

楽しく自由に活動
しています！！



活動紹介

- ・体育館での遊び
鬼ごっこやかくれんぼ、紙飛行機作りなどなど、いろんな遊びをしました！



- ・夏を彩れ!ようせいカラフル工房
レジン作りや服に絵を描くなど、自分だけの作品づくりができるイベントを行いました。

活動紹介

- ・夏休みの思い出を演劇で表現



- ・「かもがわデルタフェスティバル」へ出店
おにぎり転がしゲームや、廃材を用いて
自分だけの服を作るブースの運営など
のお手伝いをさせていただきました。

Etc.

活動紹介

- ・お化け屋敷
- ・3月 京都市役所前での活動(予定)



私たちが感じた魅力

- ・元気をもらえる

こどもたちに混ざって遊んだり作業をしていると、こどもたちの活気で楽しく活動することができました。

- ・こどもファースト

遊びやイベントの内容を考える時、意見交換の中心となるのはこどもたちというところに魅力を感じました。

- ・地域を通した交流

地域の多様な団体がこどもたちと協力してイベントを盛り上げる姿や、地域全体を盛り上げようとする姿勢が魅力的だと思いました。

感想



こどもとの交流というと、こちら側が企画、運営を行うのが普通だという考えがありました。

しかし、企画などを全てこどもたちに任せ、私たちは彼らの手助けをするだけという活動の形に、驚きました。こども会として、とても理想的な活動の姿だと感じました。



このプロジェクトを通して、地域の方々や他大学の学生と交流することができ、貴重な経験となりました。活動の課題などを他団体の学生と話し合う機会もあり、プロジェクトのメンバー全員が大きなチームのように感じられました。

近年は少子化が進んでおり、子どもたちをこれまで以上に尊重する傾向にあります。ようせいこども会での活動を通して、尊重するということは大人が先回りして何でも行うのではなく、子どもたちが主体となって行動できるように支援することだと気づくことができました。今後も子どもに適切な支援を考えていきたいです。